週刊文春

2018年2月22日発売(3月1日号)



特別 広告企画 聞こえともの忘れ特集

第1部

聞きたい

気持ちに捕馬場場においる。



毎年3月3日の耳の日にちなんで実施している「補聴器」企画は、 読者とご協賛社様に支えられ、今回で8回目を迎えます。 難聴と認知機能の関わりが指摘されていることを背景に、 昨年より「聞こえともの忘れ特集」に刷新。

「補聴器」と「認知症」の二部構成として、「認知症を予防したい」「より自分に合った補聴器がほしい」との声に応えてきました。 前回の資料請求数は1社あたり400通以上と、

高い関心が寄せられています。

書店・コンビニ・駅販売店

売り上げ部数

本特集では読者から集まった疑問や悩みに応え、 将来に向けた第一歩を後押しする記事を届けていきます。

実売部数(ABC公査)

431,612

▶**発行部数 651,833部** (JMPA印刷証明付)

▶男女バランスもほぼ半々

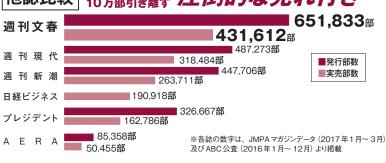


約400~600件の レスポンス

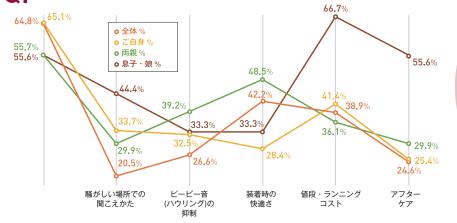
(前回2017年2月実施の「聞こえともの忘れ特集」より)

5000部の抜き刷りを無料でご提供いたします(タイアップの場合)

他誌比較 実売で2位以下を **圧倒的な売れ行き**



27.2% 後ろから呼びかけられても、気付かない ■ **24.9**% 話し声が大きいと言われる **34.3**% 聞き間違いが多い **28.0**% 会合など複数人との会話がうまく聞き取れない 見えないところからの車の接近に気付かない | 7.6% 会話を何度も聞き返す **33.6**% 銀行や病院での呼び出しの声が聞きとれない ■ **11.0**% テレビ視聴やラジオ聴取の音が大きくなった ■ 46.8% 玄関のチャイムや電話のベル音に気付かない ■



読者の声

- ●わかりやすくて、補聴器を使ってみようと 思う人が増えるのでは。
- ●「難聴」はある程度の年になれば 自然と起きてくる現象ではあると

思うのですが、認知症との関連は意外でした。

- ●テレビの音が1~2、ボリュームアップして
 - いることが気になっていたので
 - この企画はとても興味深く読みました。
- ●難聴がきっかけで認知症になることも
- ありえるとは驚きであり恐怖を感じますね。 ●父に補聴器を勧める時押さえておくべき
- 3つのポイントが役立った。
- ●母が難聴気味なのが気になっていましたが、
- 補聴器がどんなものかもよく知らないので
- 資料をお待ちしています。

広告料金 「聞こえともの忘れ特集」特別料金

04C2Pタイアップ

390万円(通常料金:430万円)※制作費込

24C1Pタイアップ+4C1P純広告

370万円(通常料金:410万円)※制作費込

❸4C2P純広告

350万円(通常料金:370万円)

4C1Pタイアップ

200万円(通常料金:225万円)※制作費込

⑤4C1P純広告

180万円(通常料金:185万円)

61C1P純広告

100万円(通常料金:108万円)

さらに資料請求連合ハガキ& 文春オンライン上の資料請求 フォームが付きます。

世の中の「ほんとう」がわかる

文春オンライン

タイアップ誌面をWEB転載して訴求UP!



特集の編集ページ、資料請求フォームを無償で設置したうえで、ご協賛各社さまは、タイアップ記事を文春オンラインへ転載(50万円)することが可能です。

URL: http://bunshun.jp

オプション: 文春サロンセミナーにご協賛いただけます。詳細は担当者までお問い合わせください。

誌面展開案

※頁構成は変更となる可能性があります

※3社以上決定で 企画成立とさせていただきます



スケジュール

●タイアップ広告の場合

~1月12日(金)取材

1月 19日(金)初校PDFご提出

1月 23日 (火) 初校PDFお戻し→修正

2月 6日 (火) 色校正ご提出

2月 8日 (木) 色校正お戻し→校了 2月 22日 (木) 掲載号発売

●純広告の場合

2月 8日 (木) 校了

(JMPAカラー準拠原稿)

2月22日(木)掲載号発売

お申込み締切り日 1月5日(金)

お問い合わせ

株式会社 文藝春秋 メディア事業局メディア事業一部

TEL 03-3288-6171 FAX 03-3239-5481 http://koukoku.bunshun.co.jp/

(担当:堀 a-hori@bunshun.co.jp)